

**2020 年度  
井上円了記念研究助成-募集要項  
【大学専任教員対象】**

**研究の助成  
「海外協定校との共同研究」**

**2019 年 9 月 2 日**

**2019 年 9 月 5 日修正**

**井上円了記念研究助成運営委員会**

# はじめに

本募集要項は、2020年度井上円了記念研究助成の「研究の助成」共同研究(海外協定校との共同研究)の募集内容や応募に必要な手続き等を記載したものであり、

## I 井上円了記念研究助成の概要

### II 募集の内容

### III 応募される方へ

### IV 審査について

### V 採択された方へ

により構成されています。

このうち、「II 募集の内容」においては、募集する助成内容、応募資格、助成金額、助成期間等や応募から採択までのスケジュール等を記載しています。

また、「III 応募される方へ」、「V 採択された方へ」においては、応募に当たっての条件や必要な手続き等について記載しています。充分ご確認願います。

## I 井上円了記念研究助成の概要

### 1 井上円了記念研究助成の目的・性格

井上円了記念研究助成(以下「井上助成」という)は、創立者井上円了を記念し、建学の精神に基づき、本学の学術研究の振興に寄与し、本学の研究機関としてのレベルをより高度なものとし、国際的存在価値を高めることを目的としています。

人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたる、基礎から応用までのあらゆる学術研究を対象とし、独創的な研究に対して助成を行うものです。

### 2 助成種目

以下のように助成種目を設定しています。

助成種目	助成種目の目的・内容
海外協定校との共同研究	本学の国際的な研究を活性化し、本学の研究成果の国外への発信を推進するとともに、海外の研究機関との連携を強化するための研究助成。

### 3 助成に関するルール

「井上助成」の執行ルールについては、「公的研究費執行要領」が適用されます。研究終了後には、研究報告書(収支報告書)を提出することとしています。研究成果については、学会、シンポジウム、ウェブサイト等において積極的に公表してください。応募書類や報告書に記載した内容が虚偽であったり、「執行要領」に則らない不適切な支出があった場合には、以後、一定期間「井上助成」の応募資格を失います。また、助成金の返還を求める場合があります。

### 4 助成制度の点検・評価

助成金制度の効果を最大限に発揮させるため、制度の点検・評価を行います。2014年度から5年間の実績により、助成制度が、本学の研究機関としてのレベルをより高度なものとし、国際的存在価値を高めることに効果があったかを点検・評価を行います(以後、5年毎に点検・評価を行います)。

点検・評価については、井上円了記念研究助成運営委員会に外部委員を含めた評価委員会で行います。

評価結果により、予算枠を含めた助成制度について検討し、制度変更を行います。

主に下記を点検・評価の基準とします。

- (1) 助成金採択者の学術論文の発表等、研究活動状況
- (2) 助成金採択者の外部研究資金獲得状況
- (3) その他、助成金採択者が、本学の研究機関としてのレベルをより高度なものとし、国際的存在価値を高めたことを示す具体的な結果の状況

## II 募集の内容

### 1 募集する助成種目

「研究の助成」共同研究(協定校との共同研究)

### 2「協定校との共同研究の助成」スケジュール

(1) 応募書類提出期限まで

日時	研究代表者が行う手続き
2019年9月2日(月) ～募集開始 10月11日(金) 午後5時提出期限	応募書類を作成し、必要な書類等を取りまとめ、各キャンパスの研究支援担当部署に提出

## (2) 応募書類提出後

日時	研究代表者が行う手続き
2019年10月～ 2020年2月 審査	
2020年3月初旬 採択通知 3月中旬提出期限(予定)	使用計画調書を作成し、各キャンパスの研究支援担当部署に提出
2020年4月中旬 執行通知(通知到着後、経費の執行可能)	
2021年2月15日 執行終了期限	
2021年3月中旬 提出期限	研究報告書(収支報告書等含む)を作成し、各キャンパスの研究支援担当部署に提出

## 3 助成の内容

### (ア) 対象

学校法人東洋大学が設置する学校の専任教職員が本学の海外協定校(研究期間である2020年4月～2021年3月まで協定が有効である大学等)と行なう共同研究

※本学の国際交流協定校については、本学の「留学・国際交流」サイトの「国際交流協定校一覧」

<https://www.toyo.ac.jp/site/agreement/>

および ガルーン >ファイル管理 >国際関連 >協定関連「部局間協定一覧」

<https://garoon-t.garoon.toyo.ac.jp/v2/cgi-bin/toyo/grn.cgi/cabinet/view?hid=1581&fid=21219> 等を参照のこと。不明な点は国際課に確認してください。

※本学が定めた研究倫理教育の受講が完了していない本学専任教職員(研究分担者を含む)は応募できません。

### (イ) 助成金額

研究課題1件あたりの上限 200万円まで

### (ウ) 研究期間

2020年4月(執行稟議決裁後)～2021年2月15日

※研究遂行上、やむを得ない事情で定められた研究期間後に研究を行わざるを得ない場合は、運営委員長宛に申請書を提出し、事前に許可を得ること。

## 4 研究の助成の重複応募制限

「海外協定校との共同研究の助成」については、他の井上助成種目との重複応募を可能とします。

## 5 科学研究費助成事業への応募

研究代表者は、2020 年度の科学研究費助成事業(厚生労働省科研費、環境省科研費等、文部科学省以外の省庁の科研費含む)へ研究代表者として応募すること(井上助成応募課題と同一課題での応募は不可)。ただし、応募可能な種目の最短研究期間が専任教員としての任期を超える場合は応募の義務はありません。

2020 年度に研究代表者としての継続採択が決まっている場合には新規応募の必要はありません。

本学専任教員の研究分担者は、2020 年度の科学研究費助成事業(厚生労働省科研費、環境省科研費等、文部科学省以外の省庁系科研費含む)へ研究代表者として応募するか、あるいは科学研究費助成事業(厚生労働省科研費、環境省科研費等、文部科学省以外の省庁の科研費含む)の研究分担者(本学以外の研究代表者も可)となること。ただし、応募可能な種目の最短研究期間が専任教員としての任期を超える場合は応募の義務はありません。

2020 年度の継続採択が決まっている場合には、新規応募の必要はありません。

## 6 その他の応募制限

### (1)連続応募の制限

「海外協定校との共同研究の助成」については、連続応募の制限は受けません。

### (2)論文等発表の義務を果たしていない者

P7 **16 研究成果の発信**に記載されている論文等の発表の義務を果たしていない場合、申請できません(2020 年度に応募するには、2017 年度(2017 年 4 月～2018 年 3 月)に助成を受けた研究についての論文発表等が行われている必要があります)。

合理的な理由があり、論文発表の義務を果たせなかった場合には、申請時に理由を明らかにしてください。

## 7 応募書類

### (ア)研究計画調書(片面印刷)

本書 1 部とコピー 2 部

※機器備品(単価 20 万円以上)の購入を計画する場合はカタログあるいは見積書(本書 1 部とコピー 2 部)

### (イ)申請研究課題に関連する研究代表者もしくは分担者の最近 5 年以内の重要な研究成果(論文・発表原稿等)

3 点以下・2 部ずつ(コピー可)

※外国語による研究成果の場合は日本語による要約を添付してください。

※研究成果を含む応募書類は一切返却いたしません(研究成果としてご提出いただいた書籍のみ返却します)。

## 8 応募にあたって留意していただくこと

### (1) 助成の対象とならない計画でないこと。

下記の計画については助成対象としません。

- (ア) 研究機器の購入や研究装置等の製作を目的とする研究計画
- (イ) 商品・役務の開発・販売等を目的とする研究計画
- (ウ) 業として行う受託研究

### (2) 経費について次の要件を満たしていること

研究計画の遂行に必要な経費(研究成果の取りまとめに必要な経費を含む)であり、公的研究費執行要領において使用が認められている経費であること。

各経費費目が研究費総額の90%未満になっていること。

## 9 審査

井上助成の審査は、応募書類に基づき、井上円了記念研究助成運営委員会(委員長・学長)に置かれた審査部会(部会長・学術研究推進センター長)が行います。

## 10 審査の方法

井上円了記念研究助成運営委員会審査部会が審査対象研究課題毎に複数の審査専門委員を選定します。審査専門委員は本学専任教員及び退職した本学専任教員から選定します。

審査専門委員は、研究計画調書等について、評定項目毎に5段階の評点を付けます。評定の項目は以下の項目となります。

- ① 研究課題の学術的重要性(学術の進展及び社会に貢献するか)
- ② 研究計画・方法の妥当性(計画は十分に練られているか)
- ③ 研究経費の妥当性(経費総額、購入機器、出張等の経費は妥当か)
- ④ 研究課題の独創性(独創的で特色があるか)
- ⑤ 申請者の研究遂行能力(実績・業績から判断して研究遂行能力があるか)

## 11 採択額

採択額については、申請額から1割～4割程度減額される場合があります。

## 12 審査結果の通知

審査結果に基づく、採択、不採択については、申請者に文書で通知します。

※審査経過等についての質問には、一切回答できませんのでご了承ください。

### **13 使用計画調書**

採択金額に基づき使用計画調書を作成し、提出してください(3月中旬提出期限予定)。

### **14 執行開始**

使用計画調書を基に予算執行稟議を起案します。稟議起案決裁後に研究経費の執行が可能となります。執行通知を送付しますので、執行通知到着前に執行しないようにしてください(4月中旬予定)。

### **15 研究報告書**

研究成果及び執行結果に基づき研究報告書を作成し、提出してください(2021年3月中旬提出期限予定)。

### **16 研究成果の発信**

研究成果については、学会、シンポジウム、ウェブサイト等において、積極的に公表してください。研究成果を助成終了後から1年以内に著書・論文等として発表してください。本助成種目の性格から、外国語での発表についても必須とします。また、その際には、可能な限り海外協定校の研究者の共著とし、文献データベース「SCOPUS」収録の海外ジャーナルへの投稿を目指してください。

発表の際には、「東洋大学井上円了記念研究助成 (The INOUE ENRYO Memorial Grant, TOYO University)」を受けた旨を明記して、その刊行物等1部を提出してください。

### **申請書等書類配布・提出先**

白山キャンパス・・・研究推進部研究推進課 (担当：中西・井倉 03-3945-8359・8521)

川越キャンパス・・・研究推進部研究推進課 (担当：木村・田中 049-239-1435)

板倉キャンパス・・・板倉事務部板倉事務課 (担当：笠倉・浅井・檜山 0276-82-9105・9118・9117)

朝霞キャンパス・・・朝霞事務部朝霞事務課 (担当：鈴木・松口・原田 048-468-6423・6429)

赤羽台キャンパス・・・赤羽台事務部赤羽台事務課 (担当：林・白柳 03-5924-2611・2612)

東洋大学トップページ <https://www.toyo.ac.jp/>

上記サイト中央最下部のリンク「研究協力・研究支援」より募集要項・申請書の書式のダウンロードができます。